



ふれあい鷺山

鷺山校区コミュニティー誌

第40号

2015年3月31日

発行

鷺山自治会連合会

鷺山まちづくり
協議会

地域コミュニティ情報サイト「さぎ山の広場」では、掲載情報を募集しています！
地域の出来事、募集情報等があれば sagiyama.machikyoun@gmail.com にご連絡ください。



新成人を祝い励ます会 謝辞

本日は私達の為にこのような盛大な式典を催していただき、誠にありがとうございます。御座います。
ご来賓の皆様、自治会長様、沢山の皆様より励ましのお言葉を賜りまして、心より感謝申し上げます。

私達はこうして地元鷺山自治会の役員様皆様に見守られ成人式を迎えることができました。

成人とは、社会人になるといふことはどういふことでしょうか。

日本では、民法第四条の「年齢二十歳をもって、成年とする。」という規定に基づき、二十歳以上の者を成年者としています。

成年とは社会に参加し、その中で自身の役割を担い生きる人のことである。

社会を構成している一人の人間

そうなのです私達はこれから自分自身役割を確実にこなし、日本を支える一人の社会人という自覚を持って生きていかなければいけません。

私達はこの二十年間周りに頼り切って過ごしてきました。

家庭では両親に頼り、一歩外へ出ると地域の方々、

学校では先生を頼りにして生きてきました。

本日成人式を迎えるにあたり、経済的にも精神的にも自立してゆかなければなりません。

不安は大きいですが、一人前の大人になったと認めて頂けるよう、学業や仕事に精一杯取り組み、今後は私達が周りに見守り、支える存在になってゆきたいです。

それが私達を二十年間支えて下さった周りの方々への最大の恩返しだと考えております。

最後になりましたが、地域の皆様や家族、お世話になりました先生方に感謝しますとともに、社会人の先輩として今後温かく御指導頂けますようお願い申し上げます。

平成二十七年一月十一日

新成人代表 杉本 奈津実



平成27年度鷺山夏祭り大会
交通規制に関するお願い
 鷺山まちづくり協議会
 代表 川嶋 武雄

現在、鷺山まちづくり協議会イベント部会では、平成27年度 鷺山夏祭り大会第10回記念大会の開催に向けて、様々な協議を重ねています。

その中で、鷺山夏祭り大会の会場となる「鷺山本通り」の交通規制の開始時刻についても議論を重ねました。現在のところ、岐阜北警察署、岐阜バス関係者の御理解を頂

きながら、鷺山夏祭り大会第10回記念大会での交通規制開始時刻を午後3時頃に変更する予定で検討を進めています。

記念行事の準備や実施の関係で時間的余裕が必要になってきます。鷺山本通り沿いにお住まいの皆様をはじめ鷺山にお住まいの皆様には、交通規制に伴いご迷惑をお掛けいたしますが、何卒御理解御協力を賜りたくよろしくお願いいたします。

細江岐阜市長と共に
 鷺山のまちづくり
 を考えよう！
鷺山まちづくり
トーク開催

平成27年1月20日(火)に鷺山公民館にて、細江岐阜市長をお迎えして鷺山のまちづくりについて意見交換を行う「鷺山まちづくりトーク」を開催しました。

当日は、細江市長をはじめ関係する多くの部長の皆さんにもお越し頂き様々な内容について意見交換をしていきました。



①鷺山子ども館の運用をはじめとした子育て支援に

- ② 鷺山公園及びその周辺の今後の整備や活用方法の検討
- ③ 鷺山公民館鷺山小学統体青年部連合所集会所のあり方
- ④ 鷺山緑ヶ丘、古川に関する住居表示問題

について重点的に意見交換がされました。鷺山子ども館の運用について、子育て世代の母親達から、子育てしやすいように運用面で工夫をしていけるよう協議を進めていきたいと思えます。また、古川地区、緑ヶ丘地区に関わる住居表示は、関係行政機関と住民との協議による仮の「住居表示制度」実施が提案されました。しかし、その後、市当局では住民からの強い要望を受け止めて本格的な「住居表示」の実現にむけてさらに検討されたいと、住民サイドにおいても前向きに協力したいと考えております。



①鷺山子ども館の運用をはじめとした子育て支援に

ECOの輪
 を広げましょう
雑がみ回収
グランプリ
結果発表

平成27年2月8日(日)に岐阜市ごみ減量フォーラムが開催されました。このフォーラムでは、平成26年10月～12月に各校区で回収された「雑がみ」について、各項目で表彰が行われました。

部門	順位	自治会連合会	記録	市内平均	
世帯あたり回収量部門	期間中	1位	長森東	1,795g	838g
		2位	金華	1,777g	
		3位	加納西	1,623g	
	10月	1位	金華	608g	264g
	11月	1位	華陽	754g	269g
	12月	1位	長森東	923g	322g

部門	順位	自治会連合会	記録	市内平均	
対前年比増加率部門	期間中	1位	木之本	13.3倍	2.5倍
		2位	長森東	12.0倍	
		3位	茜部	11.6倍	
	10月	1位	茜部	33.7倍	2.7倍
	11月	1位	木之本	19.9倍	2.5倍
	12月	1位	長森東	18.4倍	2.5倍

部門	順位	自治会連合会	記録	市内平均	
回収量部門	期間中	1位	長良西	7,225kg	2,839kg
		2位	鷺山	5,741kg	
		3位	加納西	5,659kg	
	10月	1位	鷺山	2,590kg	894kg
	11月	1位	華陽	2,528kg	910kg
	12月	1位	長良西	2,590kg	1,092kg

部門	順位	自治会連合会
特別賞	-	徹明
	-	本荘
	-	長良西
	-	長森南



全体で5741kgで岐阜市内で2位、10月では2590kgで岐阜市内で第1位に輝きました。しかし、世帯当たりの回収量では、1位の長森東に約500g程度の差をつけられてしまいました。各家庭での回収量をアップしていくためにも、今から様々な試みをしていきたいと思います。

これからは、雑がみをはじめ資源分別回収に協力をお願いいたします。

今年は、4年に1度の統一地方選挙の年です。皆さんの貴重な一票を投票に行きましよう。

岐阜県議会議員選挙投票日は4月12日(日)、岐阜市議会議員選挙投票日は4月26日(日)です。

目指せ！
光輝高齢者
あなたも
老人クラブで
いきいきライフを
過ごしませんか！

鷺山老人クラブの最近の活動について、ご紹介いたします。1月15日(水)には、鷺山保育所を男女会員32名が訪問し、**園児と新年の交流会**を行いました。老人クラブの参加会員の孫は中学生から高校生、大学生位ですが少し前に戻った気分が可愛い園児と楽しい一時を過ごす事が出来大変癒されました。保育士さんの獅子舞、羽根つきを観た後、年長クラスと一年下のクラスの間で独楽回しやお手玉カルタ取り、福笑いなどグループに分かれ遊びました。会員達も童心に返り結構真剣に取り組みました。カルタ取りなどは園児



のほうが優勢で今の子ども達の成長の早さを痛感しました。老人クラブでは保育所へこの他に秋の運動会や園児の発表を参観する交流会に参加しています。

1月21日(水)には多発する高齢者の交通事故に対処するため岐阜北警察署及び岐阜北地区交通安全協会鷺山支部の協力により、大垣の東海自動車学校で「**高齢運転者実技講習**」を受講しました。60代から80代の男性会員21名が参加し約2時間練習場のコースを3人ずつに分かれ練習場の指導員を乗せ順番に運転し指導員のチェックをうけました。免許更新70歳以上のドライバーは、高齢者講習を事前に受講しなければなりません。今回のような機会が他にあると高齢ドライバーには大変有効だと思えます。アイスバーンや濡れた路面での走行状況も体験でき非常に参考になりました。



老人クラブではこの他にも、後を絶たない高齢者を**つた**ため**の講習等**も随時開催しています。老人クラブが目指す基本理念は、

- **生き甲斐づくり** 高齢期の充実(趣味・文化・レクリエーション等)
 - **健康づくり** 健康寿命を伸ばす(グラウンドゴルフやペタンク、リズム体操等)
 - **仲間づくり** 同世代の連帯、支え合い(老人クラブ旅行、サークル等)
 - **地域づくり** 社会貢献(奉仕活動、環境美化、世代交流等)
- 60歳以上ならどなたでも加入できる年間千円程度の会費で上記のようなイベントに参加できます。是非一緒に活動しませんか！
- 老人クラブへの加入のお申込みは鷺山老人クラブ連絡会 会長清水隆までご連絡ください。各地区の単位クラブの会長さんをご紹介いたします。
- ◆連絡先・清水 隆
058123114381



鷺山、常盤、長良西コミバス
「さんさんバス」ダイヤ変更
鷺山自治会連合会
会長 乾 尚美

平成26年9月から運行が始まった「さんさんバス」も、鷺山をはじめ常盤、長良西地区の皆さんとの運営協議会において、ダイヤ改正、バス停の統廃合・新規設置、ルートの変更など、利便性を検討しながら各地区をどのように周遊するか協議を重ねてきました。そして、**平成27年4月1日から新しいダイヤ及び運行ルートで地区を回る**ことになりました。

主な変更点は、バス停の追加です。鷺山地区では、「**鷺山小学校東**」「**瑞珠屋らんぶ**」「**コメット歯科**」「**鷺山保育所**」が新設されます。

また、「**北部コミセン**」も設置されます。新しいダイヤは、こちらのQRコードから確認出来ます。(PDFファイル)さんさんバスをよろしくお願ひします。

鷺山公民館講座
「冬野菜の特性&イチゴの食べ比べ」
野菜ソムリエ講座

平成27年1月31日(土)に鷺山公民館にて「冬野菜の特性&イチゴの食べ比べ」野菜ソムリエ講座が開催されました。講座内容を3部構成で行われ、①「冬野菜の特性」②「冬野菜の保存方法」③「イチゴの食べ比べ」イチゴの栄養と機能性を学んでいただきました。

鮮度を保って保存するには、野菜の性質や特徴を把握することが重要です。温度や湿度に影響されやすいので、適温、適湿で保存しましょう。また、水分蒸発で鮮度が落ちる野菜が多いので、乾燥させないことも大切です。さらに、**乾燥環境や買った状態に近づけることで野菜へのストレスが軽減し長く鮮度が保たれますよ。お試しあれ!**





ご存じのように、コンペイトウはでこぼこの砂糖菓子です。平成26年12月に開催した人権教育講座では、コンペイトウを知らない人のためにという配慮で、公民館の方々が参加した人全員にコンペイトウを配ってくださり、温かい心に包まれた講座になりました。

「人権教育」というと難しく感じますが、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認める人になるための教育」のことです。「自分の大切さを認める心」は、人が自分を大切にしてくれているということを実感する中で育ちます。鷺山小学校の子ども達は、お父さんやお母さんや学校の先生に大切にされているだけではない、大勢の地域の方々からも大切にされていることを感じながら育っています。

登下校で声かけや見守りをしてくださること、子ども達が楽しめるように地域の行事を運営してくださること、ふるさとふれあい活動



で子ども達にいろいろなことを教えてくださることなどそのどれもが大切な人権教育です。そういう地域であることに感謝するとともに鷺山を誇りに思っています。

私は児童自立支援施設で勤務したことがありますが「人間愛の実感」つまり「自分が大切にされている」という実感が、人が真っ当に育つ基盤であるということを強く感じた2年間でした。また、愛情への渴望と将来への不安を抱えながら、施設の中で懸命に生活している子ども達やそれを支える職員の方と過ごす中で「どの子にも可能性があり、それを信じて生きること」など、多くことを学ばせていただきました。

しかし、「他の人の大切さを認める」ことは大変難しいことです。闘争やいじめは、他の人を排除して自分や子孫が生き残るための

施設にある演習の秋の本
この施設の家賃です



本能かもしれない。戦争は、その象徴ではないかと思えます。自分の意に沿わない相手を殺し、憎まれた相手に殺され、その憎しみが更に連鎖して殺戮が広がる。そこには「人権」はありません。世界では今もどこかで戦争が起き、大勢の人が殺されています。日本も、ついこの間の太平洋戦争で大勢の人が戦争で死んでいきました。

この人権イメージキャラクタークターは、アンパンマンの作者のやなせたかしさんの作品です。やなせさんは戦争に行き、弟は特攻隊員になり亡くなりました。やなせさんは、悲しみ、憤り、苦しみました。「正義とは何だろうか？人は何のために生きるのか？何こそ大切にするのか？」と。そして生まれながら「アンパンマン」でした。

「正義とは人を大切にすること。困っている人や苦しんでいる人を助けること。支えること。」



誰もが幸せになるよう共に生きること。」というメッセージがこの歌詞には込められています。

人権教育講座のプレゼンの中では、東北大地震の時の悲しみや苦しみを、そしてそれを共に乗り越えようとして歩んでいる姿にも触れました。「誰にも悩みや苦しみがあ、それを乗り越えながら、一生懸命に生きています。」

「誰にも悩みや苦しみがあ、それを乗り越えながら、一生懸命に生きています。」

- どんな困難に直面した時にも
- 現実に対し
- 耐えて我慢して
- 考えて 真実を見極めて
- 失敗してもねばり強くあきらめず
- 仲間と共に
- 夢や願いに向かい続ける

「短所も裏返せば長所になること」「これらはみんなお互い様であること」「うわさや偏見に惑わされず、相手の良さも課題も全部ひたひたの力で自分の力で本当の姿や思いを理解していくことが、自分も他の人も幸せで平和な社会になっていくこと」「それでも人は、自分より不幸な人を見ると自分の心が安定するという

教育目標

たくましい鷺山の子

- ・思いやる心
- ・考える力
- ・じょうぶな体

弱さをもっていること」「だから、人は一生人権を勉強し続けなければいけないこと」など話させていたいただきました。「やっばりみんなコンペイトウ」という言葉には、このように思いが込められています。

私は、そうやって自分も他の人も失敗しながらも懸命に生きていくということを思うと、日々の中ではいろんなことはあるのも事実ですが、誰もがとても愛すべき仲間であることを心から思っています。

これは、学校の教育目標と、いつも鷺山小の子ども達に話している言葉です。自分自身の「人権感覚」を磨き続けながら、保護者や鷺山にお住まいの皆様と共に「人権教育」をこれから大切にしていきたいと思っています。

家庭教育啓発市民運動 「決めて、守ろう！」 「我が家のルール」 皆さんの家にも我が家のルールありますか？

毎月第3日曜日は、「家庭の日」です。家族でいっしょに遊んで楽しい団らんを!

鷺山青少年育成

市民会議だより

第7号

このページは「鷺山青少年育成市民会議」の活動を紹介するページです。

鷺山青少年育成市民会議では、二年に一回広報誌として「鷺山青少年育成市民会議だより」を発行してきましたが、今回初めての試みとして、本誌「ふれあい鷺山」内に「鷺山青少年育成市民会議だより」という題名のまま、市民会議のページを設け広報を行うことになりました。関係機関のご理解に感謝いたします。

市民会議とは

鷺山青少年育成市民会議とは、何を行っている団体ですかとの問いをよく耳にします。

鷺山地域で誕生した子ども達が社会に出るまでの間に「地域の子どもは、地域で育つべきだ」というモットーに国や県、市の要請にそって、地域の十一団体の協力のもと、支援する団体で

す。主な活動内容は「子ども笑顔に会える地域活動」を目指して

①「大人が変われば、子どもも変わる」運動の推進

②「決めて、守ろう」我が家のルール運動の推進

③小・中学生、高校生、青年の地域活動への参加の推進

を図るための支援をしています。そもそも鷺山青少年育成市民会議の生い立ちはこのさかのぼること昭和44年4月に国の機関である青少年育成国民会議、また県の県民会議の発足を受けて、岐阜市としても「青少年育成市民会議」が結成されました。その後、幾多の組織、名称変更等を経て平成2年に「鷺山青少年育成市民会議」となりました。

鷺山の事業の特色の一つに、鷺山の子育て自主サークルを、市民会議の「子育て支援部会」として、位置づけをしたことが挙げられます。今までの0歳児、1歳児の子育て支援に加え、さら

に3歳までの未就園児の「親子ふれあいの場」を継続して支援していただける様になりました。具体的な活動方法は、五部会に分けて対応しております。

★「家庭部会」は、0歳児を対象に、若いお母さんの仲間づくりの場として、毎年30組以上の参加をもとに「親子ふれあいの教室」(親子のスキンシップ・歯みがき指導等)を年間4回鷺山子ども館にて開催しています。



★「少年育成部会」は、小・中・高校生・青年の地域活動(鷺山夏祭り大会、少年の主張大会等)への参加、活動がしやすいよう支援しています。

★「社会環境部会」は、少年の非行防止活動(補導活動・安全パトロール活動等)有害、危険な施設等の調査や改善への働きかけを実施しています。



★「青年育成部会」は、青年の仲間づくりと、体力づくりの場として、市・ブロックの青年バレーボール大会参加への働きかけ支援活動を担当しています。



★「子育て支援部会」は1歳児、3歳児未満を対象に、0歳児以降の子育て支援サークルとして(3B体操七夕会・鷺山夏祭りへの参加・キッズトントン教室・クリスマス会等)年12回鷺山子ども館にて開催しています。



市民会議全体として今、子育て支援、青少年育成に求められている重要課題をテーマとした「ミニ集会」を開催しています。

最近の顕著な内容としてはスマホの使用方法に関するテーマを取り上げたりしました。



また、鷺山小学校の協力のもと「ふるさとふれあい活動」にも取り組んでいます。この活動では、鷺山小学校児童1年生から6年生

全体を対象とし、地域の皆さんと共に、ふるさとを見つめ直す活動を行っています。地域の先輩各位を講師とし、昔の遊び体験(おはじき・かるた・竹とんぼ・紙ひこうき・コマ・ビー玉)「竹の箸」づくり、親子で高齢者の疑似体験、戦争体験をした方の講話など内容は盛りだくさんです。



鷺山夏祭り大会への参加では、中学生による出し物の立案から準備、露店販売活動を通して多くの地域の方々とふれあう貴重な体験学習の場となっています。



その他、市やブロックの行事、少年の主張大会の支援(大会を支援する中で中学生がしっかりと自分の生き方や社会を見つめていることを知り、驚きと共に頼もしさを実感させられます。)さらに健全育成研修会、家庭の日推進大会への参加、地域の補導活動等を実施しています。

それぞれの詳しい内容については、担当部会からの報告をご一読ください。

家庭部会

部会長

一戸香奈子

親子ふれあい教室

家庭部会では、鷺山校区の0歳児の親子を対象とした「親子ふれあい教室」を年度内に4回開催しています。

平成26年度は、鷺山子ども館において、岩砂マタニティクリニックの荻谷助産師の指導による**ベビーマッサージ**、そぶえ歯科医院の祖父江先生による**子どもの歯のお手入れ・指導**、鷺山



保育所の保育士さんによるレクリエーションに取り組みました。祖父江先生の離乳食のお話の中で、乳児が食事をとるときにお茶やお水で流し込まないことを**常に大切に**あることもお話頂きました。



12月には、岐阜市社会福祉協議会鷺山支部、鷺山地区民生委員児童委員協議会をはじめ多くの団体の皆様のご協力を得て、クリスマス会を行いました。クリスマス会に来た方から、折り紙のリースを作ってツリーに飾ってもらい、殺風景だったクリスマスツリーが、あつという間に賑やかになりました。親子のふれあいの体操、大型パネルシアターを使ったお話、サンタさんからのプレゼントと盛りだくさんのイベントとなりました。



三葉会

岐阜市立且格小学校 教頭 上水流 信秀先生を講師にお迎えして

「携帯(スマホ)・ネット・ゲーム機どこが危険
こんなはずじゃなかったの
に・・・親がまず学ぼう」
について講演頂きました。
子供たちを取り巻くネット社会の現状は、親世代の子どもの頃に比べると大きく異なり、トラブルや犯罪に巻き込まれやすい環境であることを改めて知りました。

また、無料通話・メールアプリ「LINE」や短文投稿アプリ「ツイッター」をはじめSNS等を介した実際に起きたネットトラブルの事件・事例を通じて、子たち達を守るための対策や家庭でのルール作りなどわかりやすく教えていただきました。とても参考になりました。

このようなインターネットの新しい技術が悪いのではなく、**その技術を悪用する大人がいる**から、子ども達がトラブルに巻き込まれる・・・インターネットの知識が未熟が故に**自らがネットにアップした画像や個人情報が悪用されたり、時を超えて自分に跳ね返ってくる**ことがあることを認識しなければなりません。

そのことを上水流先生は、「**未来の自分を今の自分がツブ・ス!**」と表現され、実際にあった事例を紹介されながら、どのように自分に跳ね返ってくるのかお話くださいました。

子ども達が持っているケータイ、スマホ、そしてゲーム機、そのどれもがネットの罠がる機能を持っています。皆さんの知らないところでネットに触れているかもしれないことを大人はもつと認識しないといけません。「見ず知らずの多くの人」がいることを常に意識しながら利用することが重要ですよ。

特に、個人情報や画像を掲載する際は注意が必要で、一度ネットに公開された情報は、**ア**イカイブされ年月が経つても検索できてしまうのが現在のネットの社会です。上水流先生からのメッセージはふれあい鷺山38号7ページで拜見できます。



こちらのQRコードご確認ください。
(PDFファイル)



毎月11日は、イオン

幸せの黄色いレシートキャンペーンの日です。